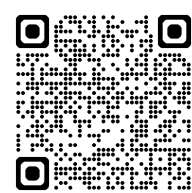


# 第1回

# 沖縄県ハンセン病問題シンポジウム

沖縄県では、ハンセン病に対する偏見・差別を解消し、ハンセン病回復者やその家族の名誉回復を図ることを目的に、県および県民が当事者の具体的な要望を真摯に受け止め、それぞれの立場で何が出来るかを考える機会とするためのシンポジウムを開催します。

ハンセン病問題について詳しく知りたい方は、右記の沖縄県ホームページをご覧ください。



知っていますか？  
ハンセン病のこと  
療養所のこと

日時

令和6年 **10月18日** **金**

**14:00 ~ 16:30** (開場13:30)

会場

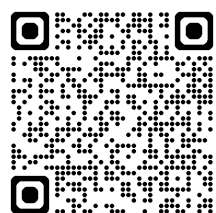
**琉球新報ホール** (琉球新報本社ビル3階)

開催方法

**会場開催 (600名) と  
ライブ配信 (事前申込不要) による  
ハイブリッド開催**

- どなたでも入場いただけます。
- 団体 (10名以上) での入場は事前にお問い合わせください。
- 会場に駐車場はございませんので、公共交通機関もしくは近隣の有料駐車場をご利用ください。

**参加  
無料**



ライブ配信は上記  
QRコードから！

問い合わせ先

沖縄県保健医療介護部地域保健課

TEL : 098-866-2215 / FAX : 098-866-2241

E-mail : aa090701@pref.okinawa.lg.jp

# プログラム

日時：令和6年10月18日（金）  
14：00～16：30（開場13：30）  
会場：琉球新報ホール（琉球新報本社ビル3階）

- (1) 主催者挨拶
- (2) 趣旨説明  
**「ハンセン病の差別の歴史」**  
**～沖縄県ハンセン病問題解決推進協議会の設置に至るまで～**
- (3) ハンセン病回復者による講演
- (4) ハンセン病回復者家族による講演
- (5) ビデオレターの紹介
- (6) パネルディスカッション  
**「ハンセン病問題から考える共生社会とは」**  
**～回復者・家族が地域であたりまえに暮らすためには～**
- (7) 閉会の挨拶

## プレ企画

ハンセン病問題啓発映画「一人になる」の上映

- ①日時および場所：9月8日（日）午前10時～ 県立博物館・美術館  
9月14日（土）午後2時～ 読谷村文化センター  
10月6日（日）午後2時～ 名護市中央公民館

費用：無料

主催：ハンセン病問題ネットワーク沖縄 / 後援：沖縄県

②開催日（予定）：9月28日（土）

場所（予定）：未来創造センター

費用：無料

主催：（一社）ハンセン病と人権市民ネットワーク宮古 / 後援：沖縄県

**主催：沖縄県**

共催：沖縄県教育委員会、沖縄県ハンセン病回復者の会、国立療養所沖縄愛楽園、沖縄愛楽園自治会、沖縄愛楽園交流会館、国立療養所宮古南静園、宮古南静園入所者自治会、宮古退所者の会、ハンセン病問題ネットワーク沖縄、ハンセン病と人権市民ネットワーク宮古、沖縄県ソーシャルワーカー協議会、公益財団法人沖縄県ゆうな協会、株式会社琉球新報社  
後援：厚生労働省、那覇地方方法務局、沖縄県市長会、沖縄県町村会、株式会社沖縄タイムス社、NHK沖縄放送局、琉球放送株式会社、琉球朝日放送株式会社、沖縄テレビ放送株式会社、宮古テレビ株式会社、宮古毎日新聞社、株式会社宮古新報、株式会社ラジオ沖縄、株式会社エフエム沖縄

※本企画は厚生労働省の委託により、社会福祉法人ふれあい福祉協会が実施しています「ハンセン病対策促進事業」の助成を受けて実施いたします。